

スマートフォン・タブレットなどへの充電方法

- ① 本製品に充電ケーブルを接続します。
- ② 本製品に接続された充電ケーブルの、もう片方の端子をスマートフォンなどに接続します。自動で充電が開始されない場合は電源ボタンを短押し(約1秒以下)することで充電が開始されます。
- ③ 安全のため、充電完了後は図の②→①の順で充電ケーブルを外してください。

※充電中に接続機器の電源が入ったり、接続機器を使用したりしている場合は

パッケージやHPに記載の数値まで充電できない場合があります。

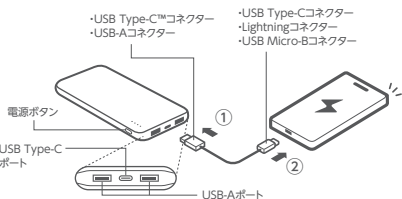
※ケーブルを押したままにすると、パッケージの残量が減ります。使用しない場合は必ずケーブルを外してください。

※スマートフォンなどを充電するLEDが本製品の残量に反応して点灯します。

また、本製品の電池残量が0%になった場合は1番のLEDが点滅した状態になります。

※接続機器の充電制御や充電状況、バッテリーの残量状況、環境、ケーブルの仕様ににより、

最大出力で充電できない、または急速充電、動作しない場合があります。



モバイルバッテリーへの充電方法

- ① 充電ケーブルを本製品のUSB Type-Cポートまたは、USB Micro-Bポートに接続します。
- ② 本製品に接続された充電ケーブルの、もう片方の端子をAC充電器に接続します。
- ③ AC充電器を家庭用コンセントへ挿し込むと、充電が開始されます。
- ④ 安全のため、充電完了後は図の③→②→①の順で充電ケーブルを外してください。

※充電後はケーブルを必ず外してください。ケーブルを押したままだと、コネクタ部の破損などのおそれがあります。

※充電中は本製品のLEDランプが残量に応じて点滅します。

※LEDランプが全点灯・消灯になったら満充電状態です。

※AC充電器は付属しておりません。付属ケーブルを使用する場合は、USB Type-Cポート接続の

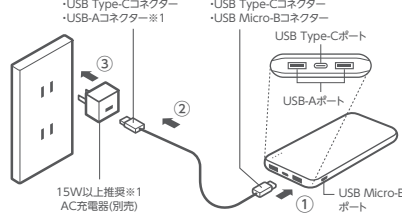
AC充電器を別途ご購入またはご用意ください。

※1 AC充電器は15W以上を推奨します。15W未満のAC充電器からの充電は、

時間がかかる場合があります。

また、USB Type-C - USB-AやUSB Micro-B - USB Type-Cケーブルで充電した場合、

パッケージやHPに記載のAC充電器を使用している間では満充電にならない場合があります。



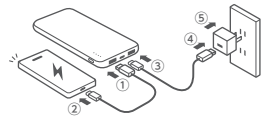
まとめて充電

- ① 充電ケーブルの片方を本製品のUSB Type-CポートまたはUSB-Aポートに接続します。
- ② 充電ケーブルの、もう片方の端子を、スマートフォンなどの機器に接続します※2。
- ③ 別の充電ケーブルの片方をUSB Micro-BポートまたはUSB Type-Cポートに接続します。
- ④ もう片方をAC充電器に接続します。
- ⑤ AC充電器を家庭用コンセントに挿し込むと、充電が開始されます※3。

※2 USB-Aポートに接続した場合、ケーブルの、もう片方はAC充電器に接続しないでください。

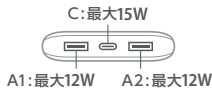
※3 本製品はバススレーブ充電方式になります。バッテリーの電池を介さず直接充電器からスマートフォンなどの接続機器へ充電することができます。

※スマートフォンに充電が開始されない場合は、本製品のUSB-AポートまたはUSB Type-Cポートに接続しているケーブルを挿し直してください。



ポート・ワット数

1ポート使用



2ポート同時使用



3ポート同時使用



USB Type-C入出力対応 バッテリー・機器への接続について

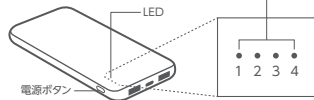
入出力対応のUSB Type-Cポートがあるバッテリーおよびスマートフォンなどを、本製品のUSB Type-Cポートに充電ケーブルで接続しないでください。お客様が意図した接続機器に充電されない場合があります。その際は、ケーブルを外し本製品のLEDが消灯してから、【スマートフォン・タブレットなどへの充電方法】の手順に従ってUSB-Aポートから機器への充電を行ってください。

電池残量の確認方法

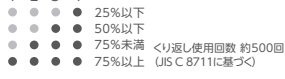
【電池残量の確認】

電源ボタンを短押し(約1秒以下)すると、1〜4番の白色LEDが残量に応じて点灯します。

※本製品の電池残量が0%の場合は1番のLEDのみが点滅します。



電池残量表示



⚠ 注意

内蔵バッテリーについて

※バッテリーは、正常に使用した場合でも劣化する消耗部品です。バッテリーの消耗は、特性であり故障ではありません。また、内蔵バッテリーだけの交換はできません。※本製品を使用せずに長期保管する際は、バッテリー性能の低下を防ぐため、3ヵ月〜6ヵ月に一度、電池残量表示LEDが3つ点灯するまで充電してください。※周囲温度が低い環境では、持続時間が短くなります。

廃棄について

※本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。※本製品は、一般社団法人JBRCCの回収対象製品であり、回収協力自治体や協力店(家電量販店・HCなど)で回収が可能です。JBRCCのホームページでお住まいの地域の回収協力自治体・協力店をご確認ください。※本製品には、リチウムイオン電池(Li-ion)が使われています。

バッテリーの機内持ち込みに関する注意

1 機内預け入れ荷物に入れないでください。

発火の危険性に備えて、預け入れ荷物に入れておくことができないため機内持ち込みする必要があります。



2 容量制限・個数制限をご確認ください。

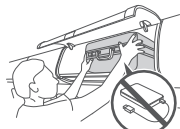
ワット時定格容量が160Whを超えるものは機内持ち込みが禁止されています。100Whを超え、160Wh以下のものは、1人あたり2個まで機内持ち込みが可能です。100Wh以下のものであれば、複数持ち込むことができる航空会社が多くなっています。※本製品に関しては、本体の印刷をご確認ください。



4 収納棚に収納しないでください。

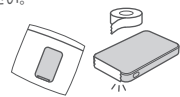
収納棚には入れず、お手元で保管してください。また、モバイルバッテリーから接続機器への充電または、機内電源からモバイルバッテリーへの充電の際も常に状態を確認できる場所で行ってください。

NEW 2025年7月8日から



5 モバイルバッテリーの入出力ポートを保護してください。

航空会社によっては、モバイルバッテリーの入出力ポートに絶縁テープを貼る、ケースや収納袋に入れる、複数のモバイルバッテリーや金属品と同じ袋に入れないなど規定がありますので、ご確認の上、持ち込みください。※本製品に関しては、絶縁シールが付属されていますので保護する際は、お使いください。また、長期保管、シールを貼ったままにするると本体側にシールの貼り跡が残る可能性があるため飛行機から降りた後は剥がすようにしてください。



※1 2 3 は航空法第86条に基づく義務事項、4 は協力要請事項です。※規定の詳細については、航空会社によって異なる可能性がありますので、各航空会社にてご確認ください。※イラストはイメージです。